

§ 協会の動き(平成 30 年11・12月分)

★ 会員大会を開催

【企業対策委員会事業】

11月9日(金)・10日(土)の2日間、皆野町のいこいの村ヘリテイジ美の山にて、平成30年度会員大会を開催いたしました。

初日は橋本幹男企業対策委員長の司会・進行で講演会を実施しました。

第1部：『会社と社員を守るための「就業規則」と「雇用契約書」

～電気設備関係業務にかかわる従事者向け規定について～

〔講師〕 保険サービスシステム(株) 次長 矢島秀悟氏

(CPD 認定プログラム)

第2部：『(一社)日本電設工業協会「会員大会」

基調講演：アクションプランについて』

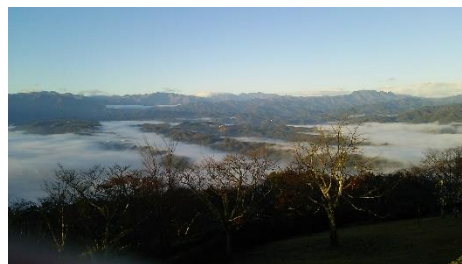
〔講師〕 (一社)埼玉県電業協会 副会長 熊田弘信



冒頭、岡村会長は「会員同士が同じ空気を共有することが大事で有意義な時間になりたいと思います。時間外労働の罰則付き上限規制が適用されると聞いています。本当にできるのかという思いと、そうでもしなければなかなか労働

時間の問題は解決しないという気持ちが交錯しているのが実際です。本日は専門の経営コンサルティングの先生から貴重なご提言をいただくことになっています」とあいさつしました。

終了後は懇親会を催し、こだわりの地産地消の新鮮な地元料理を堪能。夜は天然温泉につかり日頃の疲れを癒すなど、支部の垣根を越えて交友を深めました。翌日は早朝からゴルフや雲海を見る会で気分転換。秩父・長瀬の絶景を満喫しました。



☆ 県庁オープンデーに出展

【広報委員会・人材育成委員会事業】

11月14日の県民の日にちなんだ県庁オープンデーが開催され、今年度も電気工事業を広く県民に知ってもらうため、「電気に親しもう！」と題して出展しました。県民の日は休みになる県内の学校も多いため、子供たちや家族連れなど多くの方々にお立ち寄りいただきました。

出展コーナーとして発電・工作を設置。発電コーナーでは、今年開催されるラグビーワールドカップにちなんで、県庁から会場となる熊谷スポーツ文化公園までの地図に、自転車をこいで生まれる電力で点灯するLED電球を配置。時間内にゴールの熊谷まで4つのLED電球を点灯できた参加者には、ささやかなプレゼントをお渡ししました。工作コーナーでは太陽光で動くバッタを委員の手助けで工作。光を受けて動くバッタに歓声が上がり、ソーラーシステムを学びました。



☆ 電設業界説明出前授業を開催

【広報委員会・人材育成委員会事業】

12月4日(火)、会員企業への就職サポートの一環として、県立春日部工業高校で協会広報委員と工業高校OBの若手技術者が、電設業界の仕事の内容を説明する出前授業を行いました。

電気科の2年生79人を対象に5・6時限を使い、進路選択の参考に電気設備工事業の仕事内容や地域社会を支える役割などを紹介しました。



矢嶋広報委員長が司会を務めた5限の授業では、電気科の熊谷教諭が趣旨説明として

「まずは業界のことを知ることが重要です。ここから開かれる道もあるかと思います。君たちのために学校まで出向いていただいていることを心にとめて話を聞いてください」とあいさつされました。

協会を代表して川合副会長は「進学、就職など進路を設定するための情報の一つとして、皆さんの将来に役立つような話を各社の精鋭3人が説明しますので、よく聞いて自分の未来のために生かしてください」とエールを送りました。

《5限》講演『電気業界と仕事内容について』

深井電気(株) 代表取締役 深井正美氏

《6限》「仕事内容等の説明」

埼玉電設(株) 入社1年目 島崎友也氏

(株)万代電気工業 入社4年目 梶山和也氏

佐野電機(株) 入社4年目 高橋雅也氏



深井広報委員



埼玉電設(株) 島崎氏



(株)万代電気工業 梶山氏



佐野電機(株) 高橋氏

協会で作成している、入社時からの歩みを目安として示した『キャリアルート』と日本電設工業協会の冊子『ようこそ電設業界へ』も配付。

質疑応答では資格取得へのサポート、主な現場の工期について、在学中に身に付けるべき技術など、たくさんの生徒からの質問に協会側が回答しました。

総評として佐野人材育成委員長は「地元で働くことで自分がお世話になった人たちとまた関わる機会を持つことができます。われわれ電気設備業界、建設業界は人がいなくては成り立たない業種ですので、就職の際に選んでいただければと思います」と締めくくりました。

☆ 第2回技術講習会を開催

【技術研究委員会事業】

12月11日（火）に第2回技術講習会を、建産連研修センター大ホールにて開催いたしました。

1部：『防災設備の設計・施工の実務』

講師 関電工北関東・北信越営業本部

埼玉支店 設備工事部長 今泉浩史氏

品質工事管理部 副長 伊藤信一郎氏



2部：『無線照明制御システムについて』

講師 パナソニックエコソリューションズ社

ライティング事業部 課長 菅原 洋氏

(CPD 認定プログラム)

1部では関電工の今泉氏と伊藤氏に、防災設備として屋内消火栓・スプリンクラー・自動火災報知器・非常照明のほか、電源、切替回路、配線、事業継続計画について解説していただきました。

2部では、パナソニックエコソリューションズ社の菅原氏が、誤通信リスクに配慮して開発した新通信方式の『WiLIA（ウィリア）』を紹介。PiPit 調光シリーズと比較して性能を説明されました。